My career

－ 自分の進路 －

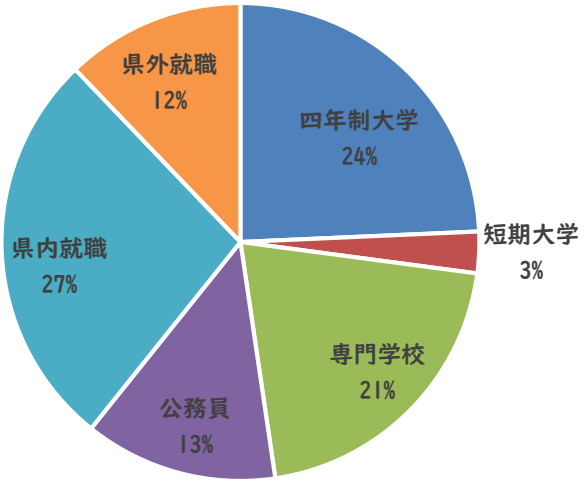
No. １１

令和６年　２月２２日発行
青森県立三沢商業高等学校
進　路　指　導　部　通　信

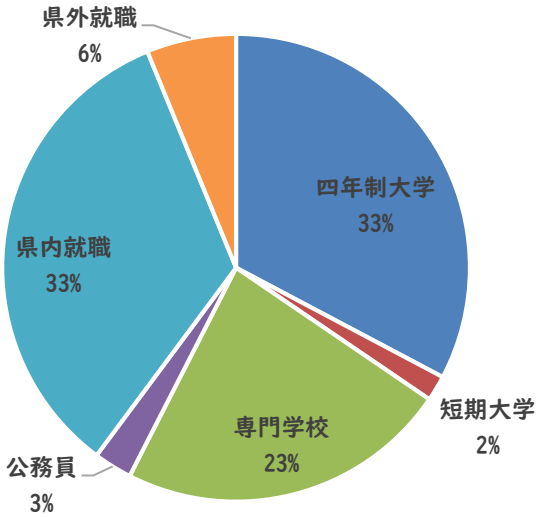
【特集１】　高卒の３年以内の離職率は〇〇％！？！？進路達成には〇〇が大切！

１月には進路合格体験発表会が開催され、３年生から大変有益な話を聞きました。２月には２年生は面接・マナー講習を受講したり、進路に向けた三者面談を実施したりするなど各学年、進路を意識する機会が多くなってきたのではないでしょうか？ 先日行われた進路希望調査でも、春先に行った第一回目の調査よりも進路について考える人や家庭学習の時間が増加しているという結果が出ています。以下が今回の進路希望調査の結果を一部抜粋したものになります。

【１学年】



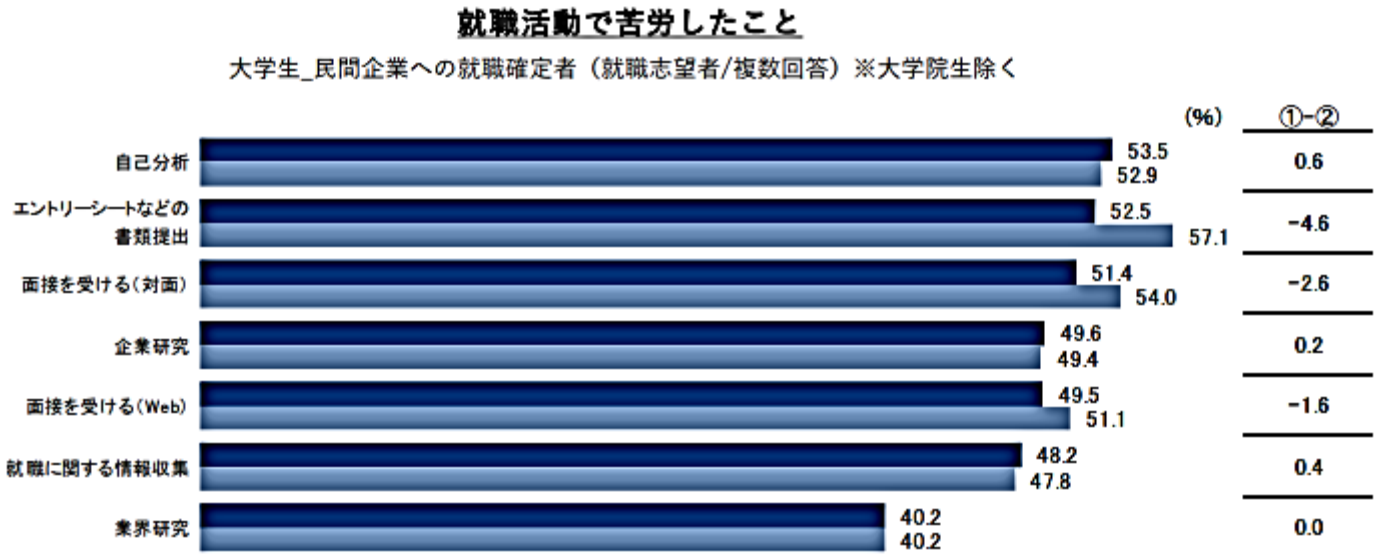
【２学年】



結果を見ると、就職か進学かは決まってきた人が多く見られます。しかし志望先まで掘り下げてみると、就職先or進学先が“未定”の人も多く見られます。県内か県外か？どういった仕事内容の企業を希望するのか？ または何を学ぶことのできる学校を希望するのか？同じ業種の企業、同じ学科の学校は多くあります。その中で“なぜそこを志望するのか”を自分の言葉でしっかりと伝えるためには、相手のことを下調べする必要があります。テストや検定を受ける前に皆さんはしっかりと“準備”をしますよね？それと同じで、進路活動でも“準備”が最も重要になります。企業間、学校間の比較はもちろんですが、相手が条件としている資格を早めに取得することも準備の一つです。準備にし時間をかけた人が、進路を達成することはもちろん進路先でも目標を持ち、頑張ることができます。厚生労働省の新規学卒者の離職率調査によると高卒の３年以内の離職率は**約４割**と非常に高いです。適当に選んだ人は就職先・進学先とのミスマッチを起こしやすく大変危険です。ミスマッチを防ぎ、自分の希望を叶えることの出来る進路に進むためにも、時間を有効に使いながら進路達成に向けて“準備”を重ねていきましょう。誰の人生でもなく自分の人生です。自分の選択に責任を持ち、準備をしていきましょう！**（厚生労働省** https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000137940.html）

【特集２】　「進路ノート」のすすめ

皆さんは「進路ノート」というものを聞いたことがあるでしょうか？昨年、１２月号にて進路閲覧室で閲覧可能な情報（求人票や各種学校の募集要項、受験報告書）を紹介しました。あれから実際に進路に足を運んだ人はどれくらいいるでしょうか？今月号では準備の大切さに絡めて、「進路ノート」作りをおすすめします。以下は株式会社リクルートが行った「就職プロセス調査２０２４」の中で、大学生が就職活動で苦労したことの上位の回答結果を抜粋したものです。



最も高いのが面接を受ける(対面と Web 合算)、次いで高いのが企業研究・業界研究などの研究分析活動、そして自己分析となっております。これらの活動は、３年生にならないと出来ない活動だと思いますか？いいえ、違います。今からでも取り組むことが出来る活動です。例えば面接で聞かれる項目は、過去の受験報告書や進路の手引きを参考に考えることができます。ノートに質問事項を書き出し、自分の答えを考えてみると意外と面接や書類で伝えるための情報が少ないと自覚することができます。今のうちに自覚をしておくと新年度、係の活動や部活動、取得しなければならない資格など、自分がしなければならないことが見えてきますよね。それ以外にも進路に関して調べたことや知り得た情報を１冊のノートにまとめておくと、見返す際に非常に便利です。今年度余ったノートを有効活用しても良いので、進路ノートを１冊作成してみましょう！

◇３月の日程◇

１日　卒業式
５日　入学者選抜学力検査実施日
２２日　合格者説明会（午後）
２５日　功労賞授与式、修了式、離・退任式

時間を有意義に使い、進路の準備を進めよう！！

オープンキャンパスや職場見学の情報は要チェックや！